

榜身協ひたより

第 32 号

発行日 平成 27 年 1 月 1 日
発行所 栃木県身体障害者団体連絡協議会
宇都宮市若草 1-10-6
とちぎ福祉プラザ 2 階
☎・Fax 028-678-4401
E-mail info@tochi-shinkyo.org



新年のごあいさつ

栃木県身体障害者
団体連絡協議会会長
麦倉 仁巳

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、障害者基本法や障害者差別解消法などが成立したことにより、全ての障害者の尊厳と権利保障に関する一連の国内法整備が世界水準に達したとして、国連に障害者権利条約批准書を寄託し、日本は140番目の批准国となり、私たち障害者を取り巻く環境が大きく前進した年でもありました。

現在、私たちの生活基盤である身近な県及び市並びに町における障害者の諸施策の見直し等が行われておりますが、我々当事者も積極的に参画し、共働でその地域にあった特色ある施策となるよう努めるべきでしょう。

一方、広島の土石流や御嶽山の噴火、県内における竜巻など想定外の自然災害が発生した年でもありました。

災害時要支援策等が各地域で実施されていますが、障害種別や程度により必要とされる対応が異なります。日頃から地域住民との交流を持ち、個々の障害の理解を得ておく必要があります。

当会は、栃木県身体障害者福祉社会連合会、栃木県視覚障害者福祉協会及び栃木県聴覚障害者協会の連合体として、社会参加促進・啓発事業、団体育成事業及び栃木県からの委託事業である障害者社会参加推進センターにおける総合相談事業、障害者110番事業、障害者社会参加支援事業などを実施しており、新しい年を迎えるにあたりますので、会員の皆様はじめ関係者の皆様のなお一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます。結びに関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。



年頭のごあいさつ

栃木県保健福祉部長
名越 究

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

麦倉会長を始め、栃木県身体障害者団体連絡協議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、国においては、昨年、「障害者の権利に関する条約」を締結するとともに、平成28年4月の「障害者差別解消法」施行に向け、「基本方針」の策定などが進められております。県といたしましても、県民に障害及び障害者に対する正しい理解を広く浸透させるとともに、差別のない社会の実現に向け、各種啓発活動等、取組を強化して参ります。

また、「新とちぎ障害者プラン21」に基づき「障害者の自立と社会参加」の実現に向け、各種施策を推進しているところですが、今年は、平成27年度を初年度とする次期計画スタートの年でもあります。障害のある人が、「安心して暮らし、自分らしく輝けるとちぎ」、障害のある人もない人も、互いに認め合い、尊重し、支え合いながら「共に生きるとちぎ」の実現に向け、計画に掲げた各種施策に全力で取り組んで参ります。

今後とも、貴会を始め関係団体の皆様との緊密な連携の下、「オール栃木体制」により計画を着実に推進して参りたいと考えておりますので、なお一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

(2) 栃木県民福祉のつどい

第20回 栃木県民福祉のつどい

平成26年8月28日(木)に、第20回栃木県民福祉のつどいが宇都宮市文化会館大ホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会長表彰他4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰13名、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰22名が受彰されました。

第2部では、俳優の笛野高史さんが、「私の役者人生～人の絆 家族の大切さ～」と題して講演されました。



栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰受彰者

(敬称略)

☆自立更生者（12名）

齋藤 新一（宇都宮市）	間彦 藤夫（宇都宮市）	熊倉 錦博（足利市）
小宮美津子（栃木市）	毛塙 喜市（佐野市）	清水 町子（佐野市）
坂下 正（日光市）	小川 幸市（真岡市）	櫻井 タミ（真岡市）
湯田 愛一（那須塩原市）	和氣 義房（塩谷町）	田澤 和彦（那珂川町）

☆更生援護功労者（10名）

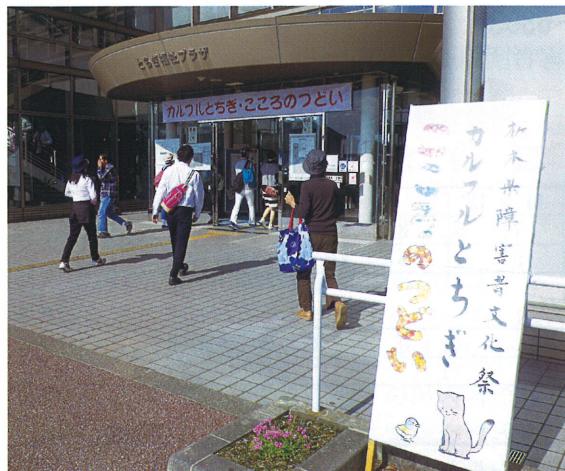
加藤五月江（宇都宮市）	田部井功太郎（足利市）	大金 イク（大田原市）
市村 久次（矢板市）	和氣 盛雄（那須塩原市）	松本 清（那須烏山市）
神長 伸（壬生町）	宇賀神勝男（壬生町）	小花ヒサ子（野木町）
鈴木 榮一（塩谷町）		

栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2014こころのつどい

平成26年10月24日(金)・25日(土)の両日、とちぎ福祉プラザをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。

天候にも恵まれ、絵画・書・写真の展示、手工芸品・パン・クッキーなどの即売、各種模擬店、合唱・合奏・演劇などの芸能発表、カラオケ大会などが催され、多くの来場者で賑わいました。



総合相談所障害者交流会

出会い・ふれあい・語りあいの広場

平成26年11月23日(日)、とちぎ福祉プラザにおいて、平成26年度障害者交流会「出会い・ふれあい・語りあいの広場」が開催されました。

この集いは、男女の出会いの場を提供し、集いを通してお互いの親睦と交流の輪を広げることにより、豊かな人間関係を築き、健全な結婚への一助とする目的として毎年障害者総合相談所が開催しています。参加者は、障害者総合相談所に結婚登録をしている男女で、事務局を含め15名でした。

開会行事、参加者の自己紹介を行った後、装道礼法きもの学院公認講師の早川愛子氏による「礼法マナーについて」の御講話をいただきました。昼食を挟んで、午後は参加者同士の自由交流ということで、和気藹々のうちに会を終了しました。



(4) 栃身協たより

結婚相談の登録者を募集しています

対象
費用
その他

県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方
無料
・女性の登録者が少ないため、女性の方歓迎
・関東各県での交流会にも参加できます。
・登録は、面談のうえ所定の申込書2枚、写真2枚

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）

午前10時～午後3時

TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

身体障害者総合相談所の現況（平成25年度）

1 月別相談件数

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合計
内訳	男	1	2	33	27	9	9	43	7	5	8	3	9	156
	女	0	1	12	5	5	8	16	5	1	8	2	11	74

2 相談内容別件数

相談内容	就職	障害年金	身体障害者手帳	施設入所	法律	介護	住居	結婚	その他	計
件数	2	3	0	0	0	1	0	205	19	230

栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介

<http://www.tochi-shinkyo.org/>



栃木県身体障害者団体連絡協議会

栃木県障害者社会参加推進センター

トップページへ戻る

文字サイズ変更

大 中 小

センターの業務紹介

事業のご案内

イベント情報

各種制度のご案内

障害者スポーツ協会



障害者関係団体一覧

県内の障害者団体を調べる事が出来ます。

サイト内検索

検索ワードを入力し、[検索]ボタンをクリックしてください。

検索

お問い合わせ

新着情報

2014.11.18

イベント情報を更新しました！

2014.04.10

栃木県身体障害者総合相談所の開所日が変更になりました。

センターからのお知らせ

栃木県身体障害者団体連絡協議会情報誌「栃身協たより」

会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。
ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。



この機関紙は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。